

●鍼灸治療における選穴:

基本穴として百会、四神聡穴、脳空、風府、風池、関元、神門、合谷、足三里、陰陵泉、陽陵泉、複溜、太溪、太衝から選穴する

個人の体質、症状に対応する穴を加味する

●リハビリの併用

脳疾患の治療には、リハビリが欠かせない存在です

欧米の脳神経学者の研究で、有酸素運動が心肺機能の向上、脳の BDNF(Brain Derived Neurotrophic Factor 「脳由来神経栄養因子」)や脳神経伝達物質(セロトニン、ドパミン等)分泌の促進、脳回路を活性化すると発表されています

■手振り歩行運動

有酸素運動によって心肺機能の向上、脳の BDNF (Brain Derived Neurotrophic Factor 「脳由来 神経栄養因子」) や脳神経伝達物質 (セロトニン、ドパミン等) 分泌の促進、脳回路の活性化は、 欧米の脳神経学者の研究で明らかになっている。

■歩行訓練 (歩行不能の場合)

歩行機能の維持、或いは改善することを目指す

立つ～歩行まで五段階 (立つ、手振り運動、足踏み運動、手足協調運動、手振り歩行)、 15ステップで練習しながら歩行機能の回復を評価する

■指の体操：両手指が機敏に動く訓練と左右両肢 (手足) 指の協調性訓練

■気功「八段筋※」の練習

※「八段筋」は、今から 800 年前に中国で発祥された古典的な気功で、気と呼ばれる体内エネルギーを活性化することにより胃腸の消化・吸収と肺の新陳代謝を促進し、血液の循環を整え、心身の 疲労を癒し、腎と腰を強くし、人体組織・細胞に活力を与え、病気の予防、治療、寿命を伸ばす 効果があると中国の医療機関の研究で明らかにした

■音楽を伴う自由運動

気分の高揚、ストレスの解消、うつ状態の軽減、リズム感の養い、バランスの改善